

しょう3 こくご「^{せつめいぶん}説明文を^よ読む」その1

なまえ _____ がつ にち てん _____ / 20

- 1 かたつむりは、^{あめ}雨の^ひ日や^{しめ}湿った^ひ日に^{げんき}元気に^{うご}動きます。かんそうがにがてです。

かたつむりが^{げんき}元気なのは^ひどんな日？

アよく^は晴れた^ひ日 イ^{かぜ}風の^{つよ}強い^ひ日 ウ^{ゆき}雪の^ひ日 エ^{あめ}雨の^ひ日 こたえ _____

- 2 キリンは^{くび}首が^{なが}とても^{たか}長く、^き高い^{うえ}木の^は上の^た葉を^た食べる^たことができます。

キリンが^{たか}高い^は葉を^た食べられる^たわけは？

ア^{あし}足が^{はや}速い^めから イ^め目が^よよい^{みみ}から ウ^{みみ}耳が^{おお}大きい^{くび}から エ^{なが}首が^{なが}長い^だから こたえ _____

- 3 たんぽぽの^{わたげ}綿毛は、^{かぜ}風に^の乗って^{とお}遠く^とまで^{あた}飛び、^{ばしょ}新しい^だ場所で^だめを^だ出します。

たんぽぽの^{わたげ}綿毛を^{とお}遠く^{はこ}へ^{はこ}運ぶ^{はこ}のは？

ア^{とり}鳥の^{こえ}声 イ^{かわ}川の^{みず}水 ウ^{むし}虫 エ^{かぜ}風 こたえ _____

- 4 こうもりは^{ひるま}昼間は^{くら}い^{ところ}と^でさ^{かさ}まに^ぶら^{さが}って^{ねむ}眠り、^{よる}夜に^{かつ}活^{どう}どう^します。

こうもりが^{かつ}活^{どう}どう^{する}のは^{いつ}いつ？

ア^{あさ}朝 イ^{ひる}昼 ウ^{ゆう}夕が^たた エ^{よる}夜 こたえ _____

- 5 クモは^{こんちゅう}昆虫^{では}ありません。^{あし}足が^{はちほん}八本^{あり}あり、^{こんちゅう}昆虫^のの^{ろくほん}六本^{より}より^{おお}多い^ののです。

クモの^{あし}足は^{なんほん}何^{ほん}本？

ア^{じゅうほん}十^{ほん}本 イ^{よんほん}四^{ほん}本 ウ^{はちほん}八^{ほん}本 エ^{ろくほん}六^{ほん}本 こたえ _____

- 6 ラクダの^{せなか}背中^のの^{こぶ}こぶ^{には}には^{はい}しばう^がが^{はい}入^{って}入^ています。^た食^べ物^ががない^{とき}ときは、^たこの^{もの}しばう^がが^{はい}えい^{よう}に^なります。

こぶの^{なか}中^にに^{はい}入^っ入^ている^{のは}のは？

ア^{ほね}ほね イ^{みず}水 ウ^{しぼう}しばう エ^{すな}砂 こたえ _____

7 かたつむりは 背^せ中^{なか}に からを せおって います。危^{あぶ}ない ときは からの 中^{なか}に 体^{からだ}を 隠^{かく}しま
す。

かたつむりは 危^{あぶ}ない とき どう する？

ア 木^きに 上^{のぼ}る イ からの 中^{なか}に 隠^{かく}れる ウ 水^{みず}に もぐる エ 空^{そら}を 飛^とぶ こたえ _____

8 たけのこは 竹^{たけ}の 赤^{あか}ちゃん、春^{はる}に 土^{つち}の 中^{なか}から ぐんぐん 伸^のびて 出^でて 来^きます。

たけのこが 出^でて 来^くる 季^き節^{せつ}は？

ア 春^{はる} イ 冬^{ふゆ} ウ 秋^{あき} エ 夏^{なつ} こたえ _____

9 ダンゴムシは 虫^{むし}の ように 見^みえますが、足^{あし}が 14本^{ほん} あり、エビや カニに 近^{ちか}い 仲^{なかま}間^まです。

ダンゴムシは 何^{なに}に 近^{ちか}い 仲^{なかま}間^ま？

ア ミミズ イ チョウや ハチ ウ クモ エ エビや カニ こたえ _____

10 アリは、仲^{なかま}間^まと 力^{ちから}を 合^あわせて、自^じ分^{ぶん}の 体^{からだ}より 大^{おお}きな えさも 巣^すま^{はこ}で 運^{はこ}びます。

アリは 大^{おお}きな えさを どう する？

ア 捨^すてる イ 土^{つち}に 埋^うめる ウ 仲^{なかま}間^まと 運^{はこ}ぶ エ その場^ばで 食^たべる こたえ _____

11 コウモリは 口^{くち}から 人^{ひと}に 聞^きこえない 音^{おと}を 出^だし、その はね返^{かえ}りを 耳^{みみ}で 聞^きいて、回^{まわ}りの
様^{よう}子^すを 知^しります。

コウモリは 何^{なん}で 回^{まわ}りの 様^{よう}子^すを 知^しる？

ア 風^{かぜ}の 向^むき イ 目^めの 光^{ひかり} ウ 音^{おと}の はね返^{かえ}り エ におい こたえ _____

12 タコは 敵^{てき}に 襲^{おそ}われると、黒^{くろ}い すみを はいて、そのすきに 逃^にげます。

タコは 敵^{てき}に 襲^{おそ}われると 何^{なに}を はく？

ア 水^{みず}だけ イ あわ ウ すみ エ 火^ひ こたえ _____

13 ^{にじ}虹は ^{ふつう}普通 ^{いろ}7色だと いわれ、^{あか}赤が ^{いちばん}一番 ^{そと}外がわ、^{むらさき}紫が ^{いちばん}一番 ^{うち}内がわに ^み見えます。

^{にじ}虹の ^{いちばん}一番 ^{そと}外がわの ^{いろ}色は？

^{あか}ア 赤 ^{むらさき}イ 紫 ^{みどり}ウ 緑 ^{あお}エ 青 ^{こたえ}こたえ _____

14 あさがおは、つるを ^{ぼう}棒や ^{ぼうぎ}棒切れに まきつけながら、^{うへ}上へ ^{うへ}上へと ^の伸びて いきます。

あさがおは どうやって ^{うへ}上へ ^の伸びる？

ア つるを まきつけて ^{はね}イ 羽で ^と飛んで ^ねウ 根で ^{ある}歩いて ^みエ 実を ^{ころがして}ころがして ^{こたえ}こたえ _____

15 こおろぎは ^き気おんが ^{たか}高いと ^な鳴く ^{はや}速さが ^{はや}速く なり、^{さむ}寒いと ゆっくりになります。

こおろぎの ^な鳴きかたが ^{はや}速く なるのは？

ア ^{あめ}雨のとき ^{さむ}イ 寒いとき ^{あたた}ウ 暖かいとき ^{よる}エ 夜だけ ^{こたえ}こたえ _____

16 ^{つゆ}梅雨は、^{ろくがつ}六月ごろ ^{あめ}雨の ^{おお}多い ^{きせつ}季節です。この ^{あいだ}間に ^た田んぼの ^{いね}いねが ^{ぐんぐん}ぐんぐん ^{そだちま}そだちま
す。

^{つゆ}梅雨は ^{なんがつ}何月ごろの ^{きせつ}季節？

ア ^{じゅうにがつ}十二月ごろ ^{はちがつ}イ 八月ごろ ^{ろくがつ}ウ 六月ごろ ^{いちがつ}エ 一月ごろ ^{こたえ}こたえ _____

17 すずめや つばめは、ひなの ときは おやから えさを もらって そだちます。

すずめの ひなは えさを どう する？

ア ^た食べない ^{じぶん}イ 自分で ^と取る ^ウおやから ^{もち}もらう ^すエ 土から ^{こたえ}吸う ^{こたえ}こたえ _____

18 ダンゴムシは、^{さわ}触ると ^{からだ}体を ^{まるめて}まるめて ^みボールの ^{まも}ようになり、^み身を ^{まも}守ります。

ダンゴムシは ^{さわ}触ると どう なる？

ア ^{はね}羽を ^{ひろ}広げる ^{いろ}イ 色が ^か変わる ^{おお}ウ 大きく ^{からだ}なる ^エ体を ^{まるめる}まるめる ^{こたえ}こたえ _____

19 こおろぎは、^{あき}秋の^{よる}夜に、^{はね}羽を^あこすり合わせて ^{おと}きれいな ^だ音を出して ^な鳴きます。

こおろぎは ^{なに}何を ^{つか}使って ^な鳴く？

^{はね}ア 羽 ^{あし}イ 足 ^{くち}ウ 口 ^エしっぽ ^{こたえ}こたえ _____

20 ^{みず}水は ^ひ冷えると ^{こおり}氷になり、^{あたた}温め^{つづ}続けると ^{ゆげ}湯気(^{みず}水^きじょう気)になります。

^{みず}水を ^{あたた}温め^{つづ}続けると ^{なに}何になる？

^{いし}ア 石 ^{ゆげ}イ 湯気(^{みず}水^きじょう気) ^{つち}ウ 土 ^{こおり}エ 氷 ^{こたえ}こたえ _____

こたえ しょう3 こくご「説明文を読む」 その1

- | | | | |
|----|--------------|----|-------------|
| 1 | エ 雨の日 | 11 | ウ 音のはね返り |
| 2 | エ 首が長いから | 12 | ウ すみ |
| 3 | エ 風 | 13 | ア 赤 |
| 4 | エ 夜 | 14 | ア つるを まきつけて |
| 5 | ウ 八本 | 15 | ウ 暖かいとき |
| 6 | ウ しぼう | 16 | ウ 六月ごろ |
| 7 | イ からの 中に 隠れる | 17 | ウ おやから もらう |
| 8 | ア 春 | 18 | エ 体を まるめる |
| 9 | エ エビや カニ | 19 | ア 羽 |
| 10 | ウ 仲間と 運ぶ | 20 | イ 湯気(水じょう気) |